

BE

感動を伝える映像空間づくりの

PROFESSIONALS

プロフェッショナルになろう

BEHIND

RECRUITING GUIDE BOOK

EMOTIONS

新卒向け採用パンフレット

AVC 株式会社
映像センター
AUDIO VISUAL COMMUNICATIONS LTD.

より良いコミュニケーションのカタチをめざして、
その可能性は無限に広がっています。

AVC 株式会社
映像センター
AUDIO VISUAL COMMUNICATIONS LTD.

AVC SYSTEMS FOR BETTER COMMUNICATION

誰かに何かを伝えたい——。人類の誰もが持っているこの基本的な願いは、テクノロジーの進化によって大きな力を得て、世の中を急速に変えつつあります。

映像センターは、このようなコミュニケーションをより良いものにしていくために、最新のテクノロジーや機材をどう活用すれば良いのかを考えてお客様に提案し、必要なハードウェアやソフトウェアを販売/レンタルしています。いわば「伝えたい」という願いを具体的に実現できる「場」を創り上げていくことが、私たちの仕事です。その活躍の場は、エンターテインメントからビジネスや教育まで、今まさに限りなく広がり始めています。

【AVC Systems】 Audio Visual Computer Systems。映像・音響・コンピュータの技術を組み合わせたシステムでコミュニケーションをより良いものにしていくことは、設立以来変わることのない映像センターのミッションです。



BE PROFESSIONALS BEHIND EMOTIONS

黎明期から未来へ

企業や官公庁で大型視聴覚機器が使われはじめた黎明期から、映像センターはさまざまな映像音響システムを販売/レンタルしてきました。最新のテクノロジーを駆使すれば、コミュニケーションをもっと良くできるという信念のもとで培われたノウハウは、映像音響システムの新しい可能性を切り拓く確かな土壌となっています。

すべては顧客ニーズから始まる

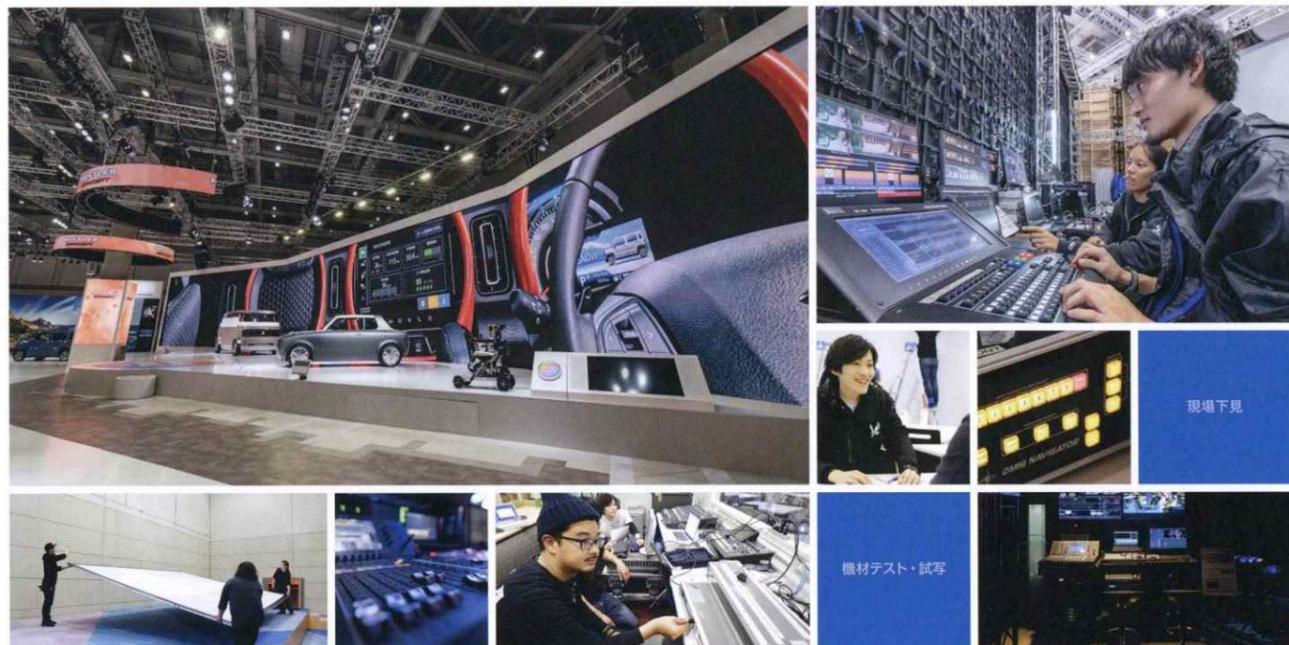
オフィスや商業施設、教育機関、官公庁、ビジネスイベントやエンターテインメントなど、プロフェッショナルな現場を相手にしている映像センターの仕事は、「いま、お客様が何を求めているのか」を正しく把握することから始まります。さまざまなAVテクノロジーは、顧客ニーズに応えるかたちで提供されるとき、その真価を発揮することになります。

マーケットは成長期にある

LEDディスプレイやマルチディスプレイ、遠隔コミュニケーションといった最新技術の登場により、映像・音響を活用した表現の可能性は飛躍的に拡大し、映像センターが活躍できる領域もどんどん広がっています。ビジネスとしても、テクノロジーとしても、右肩上がり成長しているマーケットが皆さんの挑戦を待っています。

グローバルなステージへ

日本の企業やエンターテインメントの海外進出に伴って、映像センターの事業もグローバルに広がっています。すでに中国の主要都市3ヶ所に事業拠点を展開しているほか、アメリカ、ヨーロッパで行われる各種イベントでも映像演出を手掛けています。映像センターの仕事は、旅の多い仕事でもあるのです。



急成長しつづけるイベントビジネスを 最先端の映像・音響システムで支えています

日常にヴァーチャルな領域が増えれば増えるほど、ヒトはリアルな体験の場を求めるものです。映像センターは、4兆円規模に迫る勢いで成長しつづけるイベントビジネスを、最新技術を駆使した映像・音響システムで支えています。機材をレンタルするだけでなく、映像・音響システムの企画・提案から現場での設営・運用まで、すべてのプロセスを自社で請け負っているため、営業的なマインドと技術的なマインドを兼ね備えたプロフェッショナルに成長することができます。

- 展示会、内覧会、発表会
- コンベンション、式典、セミナー
- 博覧会、国際会議、海外イベント
- ライブ・コンサート、野外フェス
- 舞台、スポーツイベント、パブリックビューイング

EVENT TECH SUPPORT

イベント映像事業部



お客様にとっても、社員にとっても、
人間力が魅力の会社です

イベント映像事業部 首都圏営業部 係長

織茂 喜朗 (2008年入社)

映像センターの強みは「人」だと言ってくれるお客様が多いですね。どうしたらイベントがもっと良くなるのかを考えながらサービスを提供しようという姿勢が受け継がれています。人が育つという視点から見ても、良い会社だと思います。仕事の面白さはやってみなければわかりません。興味を持ったら、まずは飛び込んでみてください。





AV SYSTEM SALES

システム販売事業部



映像や音響に関することなら何でも お客様のこだわりを徹底的に応えています

日本文化はこだわりの文化です。私たちが販売している映像・音響システムでも、それは変わりません。新しい技術や独自の機能、使い勝手の良さなど、お客様ならではのこだわりを綿密にヒアリングしながら、どうすればその要望を実現できるかを考え、提案していくことがシステム販売事業部の仕事です。コミュニケーションが必要とされる場所には、映像と音響もまた不可欠です。自分たちの発想次第で可能性をどこまでも広げていくことができる魅力が、この業界にはあるのです。

企業や教育機関へのAVシステムコンサルティング

商業施設などの映像空間デザイン

TV会議システムの設計・提案

AV関連機器の輸入販売

保守・サポートサービス

お客様のニーズを叶える空間を自分の判断で創ることが出来る、責任と自由がある仕事です

システム販売事業部 首都圏営業部 主任

佐藤 加奈子 (2014年入社)

私たちシステムコンサルタント(営業)の仕事は、日々のコミュニケーションと段取りですべてが決まります。お客様のニーズを理解し最適な空間を創るべく、提案から実行まで、自分の判断で仕事を動かしていく、自由と楽しさがあります。責任は大きいですが、それを信頼とポジティブに捉えて、動き出せる人と一緒に仕事がしたいです。





LOGISTICS CENTER / ADMINISTRATION SECTION

東雲物流センター / 業務統括部
(イベント映像事業部)

機材の調達から、保管、設置、撤去まで スムーズに流れるように計画・管理しています

映像・音響システムをレンタル／販売するビジネスでは、モノの流れをいかにコントロールするかが重要なテーマとなります。東京・東雲の物流センターでは、レンタル機材や商品の保管・チェック・メンテナンス・梱包を行うほか、設置や撤去のために必要となるスタッフや車両のスケジューリングを行い、機材の調達から、保管、設置、撤去までの流れがスムーズになるように管理しています。

レンタル機材や商品の保管、チェック、メンテナンス 機材の在庫管理

社員や外部スタッフのスケジュール調整 搬入 / 搬出用車両の手配

輸入商品の発注・発送・在庫管理 不足機材の手配

「裏方の裏方」はすべての現場の
成功を支えることが出来る
大切なポジション

イベント映像事業部 業務統括部 主任 小石 和平
(2010年入社)

人や車両の手配・スケジュール管理を担当しています。各営業からの要望をそのまま反映することは難しく、コストやスタッフのスキル等を考慮し、すべての現場がスムーズに進行するよう調整していきます。「裏方の裏方」と言われる業務ですが、全体最適を図る難しさも「やりがい」と捉え、皆がそして自分自身が「楽しく」仕事出来る環境を日々目指しています。



MANAGEMENT SECTION

管理部門
(管理本部・管理企画室)

さまざまな分野のスペシャリストが 連携しながら営業活動をサポートしています

総務、人事、経理から広報、情報システムまで、さまざまな分野のスペシャリストで構成されている管理部門は、営業活動を行いやすい環境を支える縁の下での力持ちです。企業内部での動きはもちろんですが、法改正、為替変動、国際情勢、市場トレンドなど、世の中のさまざまな動きとも密接に関わり、その守備範囲は年々広がっているため、広い視野でビジネスを考えていくことが求められます。

経理 総務 情報システム 海外管理 人事 広報
CSR

社員と社員の心の距離が近いので
何でも気軽に相談できる
雰囲気があります

管理本部 エリア管理部 係長 牧野 諒宇
(2009年入社)

入金チェックや経費精算などの経理業務を担当しています。管理部門や経理業務と言っても、具体的にどんなことをしているのか、実際に仕事をしてみないとわからないことはたくさんあります。その点、映像センターは社員間の心の距離が近く、何でも相談できるので、プロとして成長していく環境としては非常に恵まれていると思います。





2019年入社
管理本部 エリア管理部
大島 より
管理

私は主に金銭の動きを記録・チェックする仕事をしています。基礎知識がとても重要になってくるので、学生時代に基礎を学べていればすぐに仕事に活かすことが出来ます。入社後の研修内容も充実しているのでイメージの違い等がほとんどなく安心して仕事が出来ています！



2019年入社
イベント映像事業部 ライブ・コンサート部
寺本 より
営業・技術

「何事にも興味を持つ！」を意識して、仕事をしています。興味を持って勉強したことで次の現場を円滑に回すことができ、スキルアップにも繋がります。ライブの現場で本番が始まり自分が組んだLEDやスクリーンに映像が投影されたときの歓声を聞くとやりがいを感じます。



2019年入社
システム販売事業部 ソリューション営業部
小林 より
営業

現場での仕事は段取り通りにいかないこともあります。一方で、手間暇が掛かった分思い入れも強くなり、そこでの経験が次に生きていきます。システムの構成を考え、それを実際に形にして世に出すことが出来るのはこの仕事の魅力の一つ、そこにやりがいを感じます。



2018年入社
システム販売事業部 製品輸入販売営業部
川堀 より
営業

日々「何でもやります！」の姿勢でやっています。自分に頼まれた仕事はどんなことでも、何か自分の経験に繋がると感じています。お客様の要望に対して、これまでに得た知識をもとに最適な商品をご提案でき、受注に繋がったとき、やりがいを感じます。



2018年入社
イベント映像事業部 営業課
長屋 より
営業・技術

イベント成功の為、システム面はもちろん配線や養生の仕方なども常に考えています。先輩方は工夫の引き出しが多く、毎日勉強になります。機材は取説を読むだけでは分からない事も多いので好奇心旺盛な方が向いています。私も時間が空いたらよく倉庫で機材をさわっています！



2018年入社
イベント映像事業部 業務統括部
夏目 より
営業サポート

デスク業務では伝票などの平面情報から、どんな機材をどのように使いたいか、現場を立体的に想像することを常に意識しています。初めは分からないことだらけでしたが、入社してから得る知識がたくさんあります。吸収したことをどれだけ活かせるかは、自分の学ぶ意欲次第だと思います。



2017年入社
イベント映像事業部 MICE部
横山 より
営業・技術

普通の仕事よりイベントの仕事は流動的で変動的です。ですが、それはそのイベントがお客様にとって一生に一回しかないものだからこそ！自分のアイデアや経験次第で良く変えていくことが出来るチャンスが沢山転がっている所はこの仕事の魅力の一つだと思います！



2017年入社
イベント映像事業部 営業課
西村 より
営業・技術

入社してすぐは失敗する事が多いですが、失敗した経験は必ず後々役に立ちます。分からない事がある時や新しい機材の勉強をしたい時、まずは自分の出来るところまでやってみてどうしてもわからない場合は先輩に質問をし、知識と技術を吸収する事が大事だと思います。



2017年入社
イベント映像事業部 東雲物流センター OP課
相沢 より
物流サポート

様々なことで声をかけていただけるので、自分のことを良く見てくれる会社だと感じています。自分の仕事は「これでいいかな」という妥協ひとつで、現場での大きな失敗につながることもあるため、一つ一つの作業に集中して取り組むようになっています。

教育制度・研修制度

入社後は、まずビジネスの基礎を学ぶ2週間の導入研修があり、その後3ヵ月かけて、配属部門でのOJT研修(日常業務の中で仕事を学ぶこと)が行われます。そのほかにも、必要に応じてさまざまな研修制度を利用することができ、社員一人ひとりのスキルアップを積極的に応援しています。

導入研修	OJT研修	1年フォロー研修
主任研修 (初級管理者研修)	係長ガイダンス	職長・安全衛生 責任者教育
低圧電気取扱 特別教育実技	各種機材導入時 部門内教育	各種メーカー主催 勉強会

福利厚生



各種手当



ISO 認証取得

環境に配慮した企業活動を行うためにISO14001を、情報セキュリティを徹底するためにISO27001を取得しています。



国内拠点

● 本社オフィス(東京・有明)



● 大阪オフィス



● 東雲物流センター / 東雲オフィス



● 名古屋オフィス



関連会社

- 株式会社スパイダー ※ISO14001 非対象事務所
- 広州愛維希会展服務有限公司 広州 / 北京 / 上海 ※ISO27001 非対象事務所 ※ISO14001 非対象事務所

拠点一覧

本社オフィス	東京都江東区有明3-7-18 有明セントラルタワー 8F
大阪オフィス	大阪府吹田市垂水町3-18-25
名古屋オフィス	愛知県名古屋市熱田区神野町2-70
東雲オフィス	東京都江東区東雲2-9-51 日通東雲流通センター 4F

関連会社

株式会社スパイダー <small>※ISO14001 非対象事務所</small>	東京都江東区有明3-7-18 有明セントラルタワー 8F
広州愛惟希会展服務有限公司 <small>※ISO27001 非対象事務所 ※ISO14001 非対象事務所</small>	总 公 司：广州市越秀区中山四路246号信德商务大厦13楼1303室 北京分公司：北京市朝阳区蟹岛路1号院15幢1层 上海分公司：上海市长宁区延安西路2077号金桥大厦2607室

AVC 株式会社
映像センター
AUDIO VISUAL COMMUNICATIONS LTD.

<http://www.avc.co.jp/>

※この入社案内の記載内容は2020年3月現在のものです。
内容は予告なく、変更する場合がございます。
Copyright 2020 Audio Visual Communications Ltd. All Rights Reserved.

AR009162005